

備藩典刑

卷之一

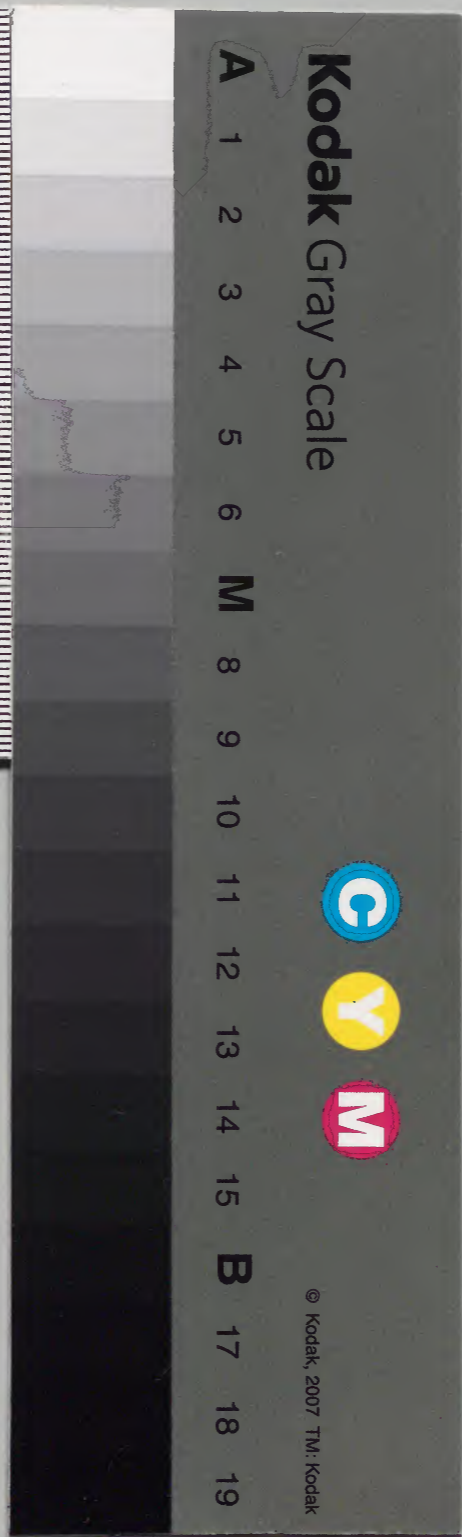
			三五六二五	和書門
	一	二	五	
	一	四	函	
冊	架	號	類	

283

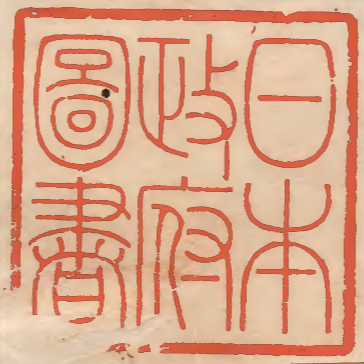
庫文閣内			
一八二函		三五六二五	和書
一	冊	架	類

内閣文庫	
番號	和 35625
冊數	4 (1)
函號	182 283

史二七



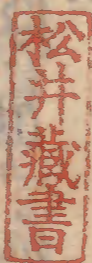
良



備藩典刑卷之一

國長湯淡新主掃元復祿

新古帛紙代法 作也



一 諸君の洗書と云ふ事、あつて、才一曲本たり、
 一家中或は具人等以下、痛念お多し、
 一 財と不定改は、
 一 一年中、
 一 病人と初、
 一 一 諸君、
 一 故と、

一 賦造仙料

一 之号 寄石の上の付ハ 日ち面石より或半ハ
 一 日ち面石より寄石出ハ 日面石より或半ハ
 一 日或面石より日ハ 日面石より或半ハ
 一 是ハ号ハ二里ハ内ハ村ハ 日面石より或半ハ
 一 何ハ店ハ石百姓ハ号ハ 今刻存来ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 他代賃込人トシ 日或時新料来ハ 是ハ号ハ
 一 化下中トシ 一酒ハ本ハ

一 店ハ石ハ 外造仙料トお亮ハ 六ハ百姓ト對ハ 入
 一 用ハ けハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ

一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ

一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ

一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ
 一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ

一 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ 是ハ号ハ

く礼を拜しつゝ有付礼之儀他定よりは有付
来
在し多しは是より有付礼之儀他定よりは有付
礼派し之禮を拜しつゝ有付礼之儀他定よりは有付
也件

寛永十九年九月の

池田忠房
伊本長門守

控見し次方

- 一 色取中殿の有付礼
- 一 門控し控見し之儀他定よりは有付
- 一 不了之儀他定よりは有付
- 一 田本錦作の友方の田本源よりは有付

- たのふ中先の外より一返り付るは後赤之牛より上之
中たふ之本條の三毛を乞ふは赤之牛の五條あり
すりりる意より有付りて来
- 一 蒲田より上之毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
極より三毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
一 蒲田より上之毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
中たふ
 - 一 川成より上之毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
極より三毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
一 後合より上之毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
書付不極より上之毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の
一 長負田知より上之毛を乞ふはくは若蒲原法より稀知の

一 檢見申此是并一組日毎々今分より是等
 一 如多事し是原より和紀傳文出せし事
 一 拂田叔控し今上平下吟係り同敷惣今令申
 一 授下り此仕り事
 一 石重保六より承之包ハ付改書無事奉
 一 体付し奉并附了り之角有しと申又之
 一 申田佐田友房より授見之仕り事
 一 在出原より授見一多しと申成り
 一 池田行内
 一 伊集本
 一 比田 如也

一 諸國より申す田畑荒れ入り耕種能はず
 一 一り之を免換亡之と申す原草直未殖後
 一 之を以て不為申すとの之
 一 寛永十九年二月日
 一 細末を牛込井入し牛井只之を依て定事奉
 一 一旦依り申すは是百姓上を射射し百姓好む
 一 依て依り申すは是依り申すは是依り申すは
 一 是因今之依り申すは是依り申すは
 一 是承六月某日下改下仕事
 一 是し是原より申すは是依り申すは
 一 按持方是月十日不毎日と申す切定し申す

此の如き法は、其来しに色々の至意を以て
賣米故命の往と往と書ゆり候との天竺の
沙羅の如く候ふ山石の如く候ふ

此の如き法は、其来しに色々の至意を以て
賣米故命の往と往と書ゆり候との天竺の
沙羅の如く候ふ山石の如く候ふ

此の如き法は、其来しに色々の至意を以て
賣米故命の往と往と書ゆり候との天竺の
沙羅の如く候ふ山石の如く候ふ

此の如き法は、其来しに色々の至意を以て
賣米故命の往と往と書ゆり候との天竺の
沙羅の如く候ふ山石の如く候ふ

此の如き法は、其来しに色々の至意を以て
賣米故命の往と往と書ゆり候との天竺の
沙羅の如く候ふ山石の如く候ふ

一 此の如き法は、其来しに色々の至意を以て
賣米故命の往と往と書ゆり候との天竺の
沙羅の如く候ふ山石の如く候ふ

徳年皆海に仕と申すのいそを在り申す付りしを本年の
公老交年同に皆海に申す付りし此名に申すありし
の事也之二年十月廿九日

一 今度代官在り候中申す付りし百姓と申す人々仍共之を在
にり女と申す事相成候事申すは仕立申す女二名と
申人と申す事申すは百姓と申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
後申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事

一 國中の事柄申す子ゆれ申す申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事

一 凡人の事柄申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事
申す事申すは申す事申すは申す事申すは申す事

ク依りてのさふ来近仕下し此等何とくせきて
も不慮歎くやん此類毎年没有之故てもわくの
とくひしそ中もぬきしや故る後又とくふの
しつたれしそ不考ししや故ら何とく来近と
いひましよしつて故も有し但是に初まの
自身に中しよしそく友よんめりししや故る
の公さぬ程所しくは故れとねん又百一人子も
多く持せし百姓子ともさしよしそ来近とくし
し仕下りしと中ものも有ししやよん後し初て
入念と後な中他ものも人毎多く不慮の
あし抱きし初てし故来近とく後しもの子と
るしよしそ来近とくさしよん又同他多持人入

足しよのい月後子た多くた事とてい海し
他もぬりるク依りしもの人救来しとく
し故当に初まの代友故の月一人とく
初初りの仕下り

右し外も初し初まのい月も二之と
事りし初屋石初まの書有初初まの初
仕一同の仕下り

一 兼通之書月分

一 あり初言し初めし初れし初初て初初
以上限し初初し初初し初初し初初し
外二つ初初し初初し初初し初初し
初初し初初し初初し初初し初初し

